

世界の民族楽器の旅



一宮市のすぐお隣、岩倉市に私設博物館、船橋楽器資料館があります。この資料館は、館長の船橋靖和さんが、20余年をかけて、世界中から集めた民族楽器、約1800点のうちの1000点ほどを展示したものです。

館長の船橋さん自身も、尺八と津軽三味線の先生として、あちこちの教室で教えていらっしゃいます。もともとは三味線のルーツを探るつもりで楽器を集め始めたのだそうですが、だんだんおもしろくなり、今では世界中の民族楽器を収集するようになりました。中にはたいへん貴重なコレクションもあり、東京の大学から見に来たり、浜松市楽器博物館やNHKなどからも、貸し出しの依頼がくるほどだそうです。

2階建ての館内には、二つの展示室と倉庫があり、その中に所狭しと楽器が置かれています。一応地域別に展示してあるのですが、どこの地域でも考えることは誰も同じなのか、はたまた、古代にだんだんと伝播したのか、世界の各地で似たような楽器が見られるのが不思議です。

今回は資料館の膨大な楽器の中から、いくつかをとりあげ、館長さんから、それらの楽器について、世界のどの地域で、どんな民族が、どのように演奏していたのか、また集めた時の様々なエピソードについてなどをお聞きしたいと思います。船橋さんのすごい博識ぶりに驚くことでしょう。

一部の打楽器や管楽器については、実際に音を出していただいたり、私たちが触ってもみたりすることができるそうです。



◆いちのみや大学講座「世界の民族楽器の旅」

- ・日時：1月23日(日)午後13:30~15:30(要予約)(受付開始13:00~)
- ・会費：1000円(入場料500円を含む)・定員：30名
- ・場所：船橋楽器資料館
愛知県岩倉市八剣町石橋11(tel 0587-37-5100) 駐車場15台
名鉄電車犬山線石仏下車 東へ徒歩8分
- ・申し込み：ホームページから <http://ichinomiyadaigaku.com/r/>
インターネットをご利用でない方は、メールまたは、
電話・FAX(0586-72-5445)(平日9~17時)にてお申し込みください。
- ・申し込み締切：1月21日(金)午後5時まで。キャンセルの場合も同様。
※お問い合わせは、
有限会社人の森気付け いちのみや大学事務局 TEL:0586-72-5445
メール: info@ichinomiyadaigaku.com までお願いします。



いちのみや大学ってどんなもの？

◆いちのみや大学とは

いちのみや大学は、学校教育法上で定められた正規の大学ではありません。

一宮の街をまるごとキャンパスにして、自分たちで生涯学習の場をつくらうという市民による活動団体です。

いちのみや大学の講座は、地域の人たちから講師を発掘することから始まります。

一宮市は、古くは尾張の国一宮として栄え、近代は繊維の街として、ガチャマンと呼ばれおおいに沸いた時代もありました。古墳・城跡などの歴史的な遺跡や伝統的な祭り、また喫茶店のモーニングサービス、七夕祭りなど、さまざまなカルチャーが存在します。

人口も38万人となり、一宮には様々な知識や技術を持った人たちがいると思います。そうした市民を発掘し、市内の様々な場所で、市民が受講料を払って授業を受けようという仕組みです。

そして地域の人に講師をお願いすることにより、地域を活性化し、受講者と講師との間に新しい繋がりが生まれることを期待しています。

いちのみや大学はどなたでも参加できますので、どうぞお気軽にご参加ください。

◆参加方法

① いちのみや大学のホームページ <http://ichinomiya-daigaku.com/> からの申し込み

学生登録のページで学生登録(受講者登録)をしておき(無料)、その後、各講座情報のページにおいてログインし、受講したい講座に受講の申し込みをします。

② インターネット環境がない、もしくは不慣れな場合

電話/fax 0586-72-5445(平日 10時から17時)

メール info@ichinomiya-daigaku.com でも受付しています。

※受講料は講師謝金や会場費などの必要な経費を考慮して講座ごとに決定しています。それぞれの講座情報をご確認ください。

◆これまでの講座

- ・芸術学部 デジタルカメラ入門・一眼レフカメラ講座(会場:つくる。)
バイオリンの魅力を探る・アフリカのとんぼ玉・織部亭亭主のお話(会場:織部亭)
野の花の大島八重子さんのお話とシャンソン(会場:野の花)
西アフリカの音楽～太古の響きジェンベの音色(会場:スポ文)
後藤泰洋&大島誠二 現代アートを語る(会場:織部亭)
ジャズピアニスト、ナタリー成田のアフタヌーン・ミュージックカフェ(会場:織部亭)
- ・社会福祉学部 一宮のホームレス支援とその現場(会場:アバンセ)(2010 梅が枝公園休憩所)
- ・国際学部 イングランドのパブ文化(会場:本町)
ネパール料理ってどんなもの?(会場:カレーナンハウス)
- ・歴史学部 江戸時代の一宮の村社会(会場:スポ文)
のこぎり屋根の織物工場見学と玉の井散策(会場:葛利毛織)
妙興寺を体感する(会場:妙興寺)
美濃路・起宿と湊屋(会場:湊屋)
尾西繊維協会ビル探訪(尾西繊維協会ビル)
- ・理学部 ブラネタリウムのおもしろさを知ろう!(一宮地域文化ひろばブラネタリウム館)
- ・家政部 日本茶で遊ぶ～茶歌舞伎体験(会場:湊屋)
おからで味噌をつくる(会場:馬宿)



◆いちのみや大学のちらしを置かせてもらっている所

織部亭、野の花、さかな、フリークル、シャンティ、市役所(含木曾川、尾西)、ちゃらん家、市民活動支援センター

いちのみや大学事務局(有限会社人の森内)

一宮市大和町宮地花池字中道4 ~~テートメゾン~~ 103号

tel/fax:0586-72-5445 mail: info@ichinomiya-daigaku.com